

令和元年補正

輸出拡大が期待される分野・テーマ別の海外販路開拓等への支援事業 重点分野・テーマ別の販売促進活動（香港）実施報告

■事業実施主体

株式会社アライドコーポレーション（食品商社・神奈川県横浜市）

■実施店舗（4店舗）

- ・ DONDON DONKI OP Mall 店（OP 店）
- ・ DONDON DONKI Mira Place2 店（TST 店）
- ・ DONDON DONKI Pearl City 店（CWB 店）
- ・ DONDON DONKI Sheung Shui Spot（上水店）

※DONDON DONKI Sheung Shui Spot はポップアップ店

日本の製品に関心が高く、中間所得層以上が主に訪れる香港の日系小売店で実施。

■実施概要

・日本産青果物の通年販売、および輸出拡大を目的に、プロモーターによる店頭試食提供、商品 PR を行った。販促効果が高い週末と商戦期（中秋節商戦、年末商戦、中国正月等）にプロモーターを配置した。

・いちごは現地のニーズに合わせてオリジナルでデザインしたフィルム、包材を使用して輸出することで、継続的な取引獲得とブランディングを行った。

■期間

2020年6月～2021年2月

内容：プロモーターによる試食提供、商品 PR、売り場装飾

■プロモーション品目

桃、梨、ぶどう、柿、洋ナシ、いちご、かんきつ類

■プロモーションの様様



DONDON DONKI OP Mall 店



DONDON DONKI Mira Place2 店

DONDON DONKI Pearl City 店



DONDON DONKI Sheung Shui Spot

■制作販促物



現地小売店の要望を汲みつつ、品種の違いといった情報や、産地のストーリー、美味しさが伝わるような販促品（腰巻、ボード等）を制作し、提供した。



■オリジナル箱での輸出



現地小売店との継続的な取引のために、いちごに関しては産地と協働し、オリジナルのフィルムと包材を制作して輸出した。消費者の評判は非常に高く、継続的な輸出につながった。

■総評

- コロナウイルスの影響により、昨秋頃から試食提供ができず、消費者に美味しさや品質の良さを伝えることが難しい状況であったが、品種解説や産地解説のPOPを作り掲示することでカバーした。
- コロナウイルスの影響により、消費の落ち込みが懸念されたが、プロモーション実施店舗においては、あまり影響はなく、昨年以上の輸出量を達成できた。